

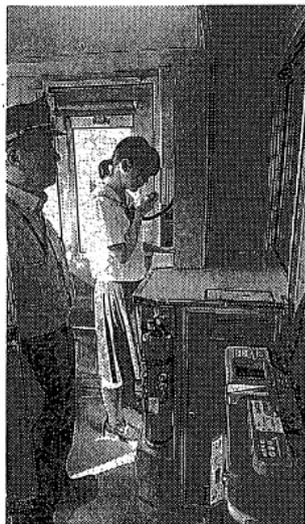
# 放送部

## JR 姫新線乗車マナー啓発放送！



6月21日（水）、本校の放送部の1年生がJR 姫新線の電車で乗車マナー向上の啓発放送のアナウンスを行いました。他日には他校の生徒も行いますが、各校でオリジナルのマナー向上のアナウンスを考えてれています。交通毎日新聞にも取り上げられ、高校生の活躍が報道されました！

乗務員室からマナー向上を訴える龍野北高校生



朝夕の通勤、通学時間帯のJR姫新線。列車車内に若い声が乗車マナーを呼びかけ、乗客らが相好を崩した。今月19日から3日間、沿線の地元高校生が乗務員に代わって乗車マナーの啓発放送を行ったもので、昨年10月に続いて2回目。  
JR姫新線は兵庫県姫路市の姫路駅から津山駅を経て岡山県新見市の新見駅までの地方線。かつ

### JRのマナー向上 地元高校生が一役

姫新線車内で啓発放送

ては山陽と山陰を結ぶ連絡線で賑わったが、中国自動車の開通、急行

「みささ」「みまさか」の廃止、智頭急行の開通で地域輸送が中心となっている。

な通学の足。日頃ワンマン運転で録音放送が流されているが、姫新線の利用者が一層快適に列車で

一方で、列車の高速化事業の完成と増発、姫新線利用促進・活性化同盟会が「チャレンジ300万人乗車作戦」などに取組んだ結果、2年連続で年間乗車人数300万人を達成している。

放送したのは姫路飾西高校の濱優維さんをはじめ龍野北高校、佐用高校、兵庫県立大付属高校、姫路琴丘高校の5校から計8人。19日は7時20分発の姫路駅と播磨新宮駅間で龍野北高校が行

ただ、乗客が増加する中、中にはマナーに問題がある場面も。混雑時に車内通路でのカバンの直置きなどで車内通路の通行障害になったり、先頭車両の扉付近に乗車が集

間、それぞれ通勤、通学時間帯に最後の乗務員室に入って録音放送の合間に車内マイクを握り、マナー向上を呼び掛け

が地元高校生だ。  
姫新線は自身にも大事